



【問い】むし歯治療で麻酔をしますが、何本も打つてもらわないと痛んでしまい、いつも先生が苦労されています。大酒飲みは麻酔が効かないという話も聞きますが、関係がありますか。

(長崎市、55歳男性)
【答え】大酒飲みはーとの話は患者さんからよく聞きますが、歯科で治療部位だけに麻酔をする「局所麻酔」はアルコールとは全く

関係がありません。従って、たくさん飲酒するからといって麻酔が効かないということはありません。では、なぜ麻酔が効きにくいのでしょうか。同じよ

うな患者さんはほかにも時々いて、いくつかの原因が考えられています。一つ目はむし歯の痛みが

取った上で、後日落ち着いてから処置をします。そうすると大抵の場合、うそのように麻酔が効いて問題なく処置ができます。二つ目は麻酔は効いてい

高まり、触れただけでも痛みと感してしまいます。実は痛みの感覚を伝える神経より、触れている感覚を伝える神経の方が麻酔が効きにくく、全くの無感覚にはなりにくいのです。不安を取るための薬を使ったり、麻酔薬の量を増やしたりすることもありますが、

前述の理由を理解してもらうと問題なく処置できることが多いです。麻酔が効きにくいことを言えなかったり、効いていないのに我慢したりする方もいるようですが、遠慮なく歯科医師に相談することをお勧めします。

麻酔が効かない

我慢せず歯科医に相談

回答者

出口 繁
長崎市花丘町
いでぐち歯科医院院長



す。むし歯がよくできる下顎の奥歯周りは骨が厚いために、もともと麻酔が効きにくい場所でもあります。どうしても効かない場合は、痛み止めを痛みを

るのに「痛い」と感じている場合です。痛みの感じ方は人それぞれです。治療が痛かった経験があったり、「自分は麻酔が効かない」と信じていたりすると、「痛くなりそう」という不安が

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。